



小倉貴久子 新シリーズ

《フォルテピアノの世界》

さまざまな時代や地域で生まれた作品を

当時のフォルテピアノで

楽しいトークとともにお届けします！

il mondo del fortepiano

新シリーズスタート!!

Kikuko Ogura

フォルテピアノの世界

第1回



小倉貴久子



A. Walter

ワルター (Wien 1795 復元楽器)

クラヴィーア・ソナタ 第1番
へ短調 作品2-1

J. Broadwood

ブロードウッド (London c1800)

クラヴィーア・ソナタ 第23番
へ短調 作品57「熱情」

J.B. Streicher

シュトライヒャー (Wien 1845)

クラヴィーア・ソナタ 第29番
変ロ長調 作品106
「ハンマークラヴィーア」

～ベートーヴェン初期・中期・後期のソナタを
3台のフォルテピアノとともに～

2020.11.12 木 19時開演 (18:15開場)

東京文化会館 小ホール

Ludwig van Beethoven
(1770-1827)

全席指定 4,000円 U-25 2,000円

*U-25は、25歳以下限定のチケットです。

*入場時に生年月日がわかるもの(保険証・学生証など)をご提示ください。

*未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット発売:

東京文化会館チケットサービス Tel: 03-5685-0650 t-bunka.jp/tickets/

イープラス eplus.jp

メヌエット・デア・フリューゲル mdf-ks.com

主催・お問合せ:

メヌエット・デア・フリューゲル

Tel: 048-688-4921 Mail: mdf-ks@piano.zaq.jp

助成: NOMURA 野村財団

後援: 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ) / 東京藝術大学音楽学部同声会

東京文化会館 小ホール

JR上野駅 公園口改札から徒歩1分
〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45
t-bunka.jp/

小倉貴久子

新シリーズは、フォルテピアノの変遷と人生が重なる、まさに《フォルテピアノの世界》を切り開いた、今年生誕250年を迎えるベートーヴェンで幕を開けます。

初期・中期・後期のソナタから1曲ずつをお届けします。

鮮烈なウィーンデビューを飾ったソナタ第1番は、当時のベートーヴェンが愛用したウィーンの5オクターヴのA.ヴァルターで、ソナタ「熱情」は、感化されたイギリス式アクションの5オクターヴ半のJ.ブロードウッドで。

そしてクラヴィア・ソナタの金字塔「ハンマークラヴィア」は親子三代にわたってベートーヴェンと親密な関係にあった6オクターヴ半の音域をもつJ.B.シュトライヒャーで演奏します。

3台のフォルテピアノとソナタの作風の変化を一晩で体験できる贅沢な夜。新シリーズへのみなさまのご来場をお待ちしています。

小倉貴久子

小倉貴久子 フォルテピアノ

Kikuko Ogura



東京藝術大学を経て同大学大学院修了。アムステルダム音楽院を特別栄誉賞つき首席卒業。日本モーツァルトコンクールピアノ部門第1位。ブルージュ国際古楽コンクールアンサンブル部門及びフォルテピアノ部門で第1位と聴衆賞受賞。50点以上リリースのCDの多くが各新聞紙上や「レコード芸術」誌等で推薦盤や特選盤に選出される。文化庁芸術祭レコード部門【大賞】、ミュージック・ペンクラブ音楽賞クラシック部門【独奏・独唱部門賞】、JXTG音楽賞【洋楽部門奨励賞】受賞。著書にカラー図解『ピアノの歴史』、校訂楽譜『ジュスティーニ：12のソナタ集 第1、2巻』、『ソナチネ音楽帳 前期・後期』他。

シリーズコンサート「小倉貴久子の《モーツァルトのクラヴィアのある部屋》」全40回完結。北とびあシリーズ【小倉貴久子と巡るクラシックの旅】開催中。第86～88回日本音楽コンクールピアノ部門審査員を務める。フォルテピアノ・アカデミーSACLA主宰。東京藝術大学非常勤講師。

【新型コロナウイルス感染防止対策について】

本公演は新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じて開催します。客席およびロビーの密集を避けるため総客席の約半数で満席となります。当日、健康状態に不安を感じる方のご来場はお控えくださいますようお願いいたします。東京文化会館発表の新型コロナウイルス感染防止のための注意事項・メヌエット・デア・フリュージュルの対応方法を、小倉貴久子のウェブサイトの当公演のページに貼っていますので、ご来場前にご一読をお願いします。また、開催の可否などの情報も逐一ウェブサイトで報告してゆきます。mdf-ks.com/concerts/mondol/

第2回 予告

ベートーヴェンとともに歩んだ3人のヴィルトゥオーゾたち

J.N.Hummel

C.Czerny

F.Ries



フォルテピアノ：小倉貴久子
フルート：柴田 俊幸
オーボエ：三宮 正満
クラリネット：満江菜穂子
ホルン：塚田 聡、大森 啓史
ヴァイオリン&ヴィオラ：丸山 韶
チェロ：島根 朋史
コントラバス：諸岡 典経

2021年2月12日（金）19時開演（18:15開場）
豊洲文化センター ホール

C. チェルニー：ピアノ、クラリネット、ホルン、チェロのための協奏的大セレナーデ 変ホ長調 作品126

F. リース：ピアノ、クラリネット、2本のホルン、ヴァイオリン、チェロ、コントラバスのための大七重奏曲 変ホ長調 作品25

J.N. フンメル：ピアノ、フルート、オーボエ、ホルン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスのための大七重奏曲 二短調 作品74

第2回公演のチケットは第1回公演（2020年11月12日）のロビーで先行発売！

先行発売に限り500円引きでチケットをお買い求めいただけます。

第2回公演は、豊洲文化センターホールで、管楽器と弦楽器を交えた室内楽。ベートーヴェンの愛弟子、チェルニーとリース。当時ウィーンでベートーヴェンのライバルで、ショパンに大きな影響を与えたフンメル。ベートーヴェンに関わりのある3人のヴィルトゥオーゾたちの魅力的な室内楽作品をお届けします。初期ロマン派時代の楽器を操る名手たちとの共演もお楽しみに！

小倉貴久子の最新情報は：mdf-ks.com

